

松井 康の

MatsuInfo



【プロフィール】

松井 康

昭和38年 1月23日生まれ 大阪府出身

1988 オーストラリアPGAツアーライセンス取得

1989 日本PGAツアーライセンス取得

1994 北海道プロ会 入会



松山英樹プロ（※写真は昨年のセガサミーカップ時のものです）

毎週土曜日札幌市内で
レッスン会場が増えました。

詳しくは→ [松井プロゴルフスクール](#) [検索](#)

こんにちは松井です。

新年を迎え、今年目標に向け日々ゴルフ練習に励んでおられる事と思います。

アメリカでは今年最初の大会で松山選手が1打足らずに2勝目を逃し、また日本ツアーの選手登録から外れたと言うニュースでゴルフ業界物議を醸しています。彼は一昨年、賞金王になり5年の複数年シードを得たのですが、昨年2試合しか日本ツアーに出場していないので、最低出場義務数5試合に引っかかり、制裁措置で登録を外されたのです。しかし5年シードを保有しているのが本人が希望すれば登録されるのですが、そうすれば新たな問題が出ます。シード選手が同一試合を2年連続で不参加すれば罰金100万円が発生するのです。日本人初メジャー優勝にける彼としては、今回取った処置、今年登録せず出たい試合にはスポンサー推薦で出るのが現時点での1番良い選択だと思います。

有名選手にはこの出場義務試合数は重くのしかかります。なぜ選手に義務を与えるのか？トーナメントは興行なので有名選手や注目選手が出る事が試合の格やギャラリー数を上げ、トーナメント収益に繋がるからです。一昨年のタイガーは41試合開催で最低出場16試合で賞金王となり、また1989年には「規定16試合以上は出場しろ!」と言うPAG会長に対して、欧州ツアーを主にしているセベ・バレステロスは「8試合以上は無理!」と抗議したのは有名な話です。

日本の女子ツアーでは、2010年に新会長に就任した小林浩美会長は、出場義務試合数=(試合数-3試合)×20%、37試合開催するので7試合としました。そして、国内ツアー重視で、海外の有名選手(米ツアー賞金ランク20位、欧州ツアー賞金ランク10位)のQT出場を最終から国内選手と同じ1次からとし、海外で活躍している選手への優遇も辞めました。それにより、宮里美香選手や最近では米ツアー専念するため野村敏京選手のシード権放棄が有名です。2003年小林会長が米ツアーに拠点を置いていた時に8試合から6試合に緩和の恩恵を受けました。女子ツアー現時点では素晴らしいスタートで動いていますが、中長期的にどうなるのか？また横峯さくら選手が今年から米ツアー本格参戦しこの問題に直面する事になるでしょう。

男子では米国や欧州は4メジャーやWBC(4試合開催)も含まれます。日本ツアーも義務数を松山選手が米ツアーに本格参戦が決まってから3から5に変更？どう打開策を打ち出し活性化させていくのか？

この問題はまだまだ時間がかかりそうです。

See you next (^_ _)ー☆

プロフェッショナル用
業界をリードする鋭い切れ味・
美しい仕上がり！



LM56GB

バロネス グリーンモア

[バロネス](#) [検索](#)

BARONESS

Quality on Demand
since 1910

<http://www.baroness.co.jp>

一般家庭用
究極の刈上がりをご家庭に！



LM12MH

バロネス モーターモア

[バロネスダイレクト](#) [検索](#)



株式会社 共栄社

＜札幌営業所＞

〒061-1123 北海道北広島市朝日町6丁目1番18号 シャイニングウェルズ1-4
TEL: 011-376-8050 FAX: 011-376-8060